

福岡県立朝倉東高等学校 CAN-DOリスト(普通科)

【卒業時の到達目標】

日常生活に必要な英語を的確に理解し、自分が伝えたいことを適切に伝えることができる。

| 学年/ 学期 | Speaking | Writing | Listening | Reading |
|-----------|--|---|---|--|
| 3年3学期 | 社会性の高い話題に関して、他者の意見に対し、その場で即興で自分の考えを根拠を踏まえながら、相手に伝えることができる。 | 自分の意見や感想を論理的に整理し、各段落ごとの繋がりを意識して80～100語程度の英文を書くことができる。 | 150～200語程度の英語であれば、抽象的な話題や、婉曲的な表現を含むメッセージの要点を理解することができる。 | 社会性・専門性の高い内容であっても、100WPMの速度で読み、内容を理解することができる。 |
| 3年2学期 | 駅や店、職場での会話等の身近な状況であれば、様々な表現を用いて質問や交渉等のやり取りをすることができる。 | 読んだり聞いたりしたことの内容を自分の言葉で言い換えて、要約することができる。 | 1分程度のアナウンスや説明文であっても、繰り返し聞き取ることができれば、その詳細まで的確に理解することができる。 | 内容に応じて、速読や精読など適切な読み方をすることができる。 |
| 3年1学期 | 個人的に関心のある話題に関して、自分の意見を論理的に整理し、具体例を伴って伝えることができる。 | 与えられたテーマに対して段落内の構成を意識して、70語程度の英文を書くことができる。 | 比較的長い会話であっても、日常生活や学校生活などの身近な場面や話題であれば、会話の流れを予測しながら要点を理解できる。 | 段落間の構成や展開をディスコースマーカの働きを意識して、読むことができる。 |
| 2年3学期 | 事前に話す話題が決まっていれば、3分程度のスピーチを用意し、人前で堂々と聞き手に伝わるように話すことができる。 | 理由や条件などを示しながら、トピックに対する賛成・反対の立場を明確にして、60語程度の英文を書くことができる。 | 音の連結や消失が起こる話し方であっても、短い会話や、物語の概要を理解することができる。 | 一般的な話題や身近な話題であれば、文脈から未知の語を推測して、80WPMの速さで、内容を理解することができる。 |
| 2年2学期 | 基本的な言い回しと補助となる絵や物を使って、提案したり断ったりしながら、複数人で意見をひとつにまとめることができる。 | 関係詞や分詞などの修飾表現を用いて、身近な人や物に対する説明文を書くことができる。 | 留守電等の30秒程度の短い説明文を聞いて相手の状況や様子、要件を的確に理解することができる。 | 比較的長めの英文も、辞書を引きながら時間をかければ、内容を詳細に把握することができる。 |
| 2年1学期 | 身近な話題に対する自分の考えを根拠を複数挙げて聞き手に伝えることができる。 | 時制や態など、述語動詞の活用を文脈に応じて適切に判断して、英文を作ることができる。 | 短い、はっきりとした話し方であれば、指示や会話の要点を聞き取ることができる。 | 主張のはっきりとした論説的文章であれば、トピックセンテンスとサポートセンテンスの関係を理解しながら読むことができる。 |
| 1年3学期 | 物語や写真の内容、道案内等の説明を簡単な表現を使って簡潔に伝えることができる。 | 読んだり聞いたりしたことについて、与えられたキーワードを用いて要約することができる。 | 意味が取れるように間を取りながら話してもらえれば、道案内等の多少複雑な説明も理解できる。 | 日常的な言葉で書かれた具体的な身近な内容であれば、60WPMの速さで読み返さずに要点を捉えることができる。 |
| 1年2学期 | 家族、日課、趣味などの身近な話題について、基本的な表現を使って質問したり答えたりすることができる。 | 使用すべき語が与えられれば、主語・述語の関係を意識して、30語程度の英文を書くことができる。 | ゆっくりと繰り返し話してもらえれば、身近な話題の会話やアナウンスの概要が理解できる。 | 広告、パンフレット、新聞の短い記事のような簡潔な文章の中から、瞬時に特定の情報を取り出すことができる。 |
| 1年1学期 | 一般的な定型の日常の挨拶や季節の挨拶をしたり、挨拶に回答したりすることができる。 | 自己紹介や自分の興味のあることなど、自分のことについて、平易な単語を用いて、短い文をいくつか書くことができる。 | 本人に向かって、丁寧にゆっくりと話された指示なら理解できる。短い簡単な説明なら理解できる。 | 身近な話題についての簡単な情報や記述などの概要を理解することができる。 |